

令和6年度第6回定例（拡大）理事会議事録

日時：令和7年1月19日（日）（午前の部） 9：30～12：15

（午後の部） 13：30～15：00

場所：奈良県理学療法士協会事務所（橿原市商工経済会館）

次の理事・監事・部長・委員長はWEB会議システム（インターネット回線を使用した音声と映像を即時に出席者へ伝達するシステム：ZOOM）により、次の場所にて参加した。

（自宅）池田耕二、北村哲郎、堀義範、江村修二、箕輪希予志、中村洋貴、浦上貴仁、後藤悠太、徳田光紀、岡田洋平、西山章太、和田祥武、福本貴彦、山田翔太郎、村上康朗、後藤総介

議長：増田崇

出席者：理事9名（定足数5名） 監事2名 部長・委員長23名 書記1名 計36名

【理事】増田崇、西田宗幹、田平一行、和田善行、松村明子、河村隆史、池田耕二、北村哲郎、堀義範

【監事】江村修二、箕輪希予志

【部長・委員長】廣池裕美、吉田陽亮、中川勝利、丸岡満、中村洋貴、浦上貴仁、堀内成浩、後藤悠太、中川大樹、徳田光紀、河合成文、久野剛志、岡田洋平、西山章太、梅本康明、柴崎彰秀、和田祥武、福本貴彦、堀田修秀、尾崎文彦、山田翔太郎、村上康朗、後藤総介

【書記】四方絵里華

議事録署名人：増田崇、江村修二、箕輪希予志

欠席理事：中村貴信

欠席監事：なし

- 議事：1. 各局・各部・委員会令和6年度事業報告
2. 令和6年度決算報告（現状）
3. 各局・各部・委員会令和7年度事業計画案
4. 令和7年度予算案報告・審議
5. 資金調達及び設備投資の見込みについて
6. 会長行動報告
7. 会員異動承認
8. 総会日程・議案について
9. 特定費用準備資金について
10. その他（理事会日程、懲戒委員候補推薦、行動記録用紙変更など）

承認事項

1. 資金調達及び設備投資の見込みについて
2. 会長行動報告
3. 会員異動承認
4. 総会日程・議案について
5. 特定費用準備資金について

(午前の部)

1. 各局・部・委員会 令和6年度事業報告

<事務局>

1) 総務部 (廣池部長)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。今年度は創立50周年記念式典・祝賀会の準備・運営を行っている。

2) 会員管理部 (吉田部長)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。全国的に会員数が伸び悩んでいる。

3) 財務部 (中川勝利部長)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

4) 福利厚生部 (丸岡部長)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。今年度よりマラソン大会の参加を再開。3士会合同ボウリング大会の再開は難しそう。

<社会局>

5) 医療保険部 (中村部長)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。診療報酬改定あり、情報交換会を開催した。

6) 介護保険部 (浦上部長)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。2月に訪問リハ実務者研修と情報交換会を開催予定。

7) 社会福祉部 (堀内部長)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。合同情報交換会にて情報提供を行った。

8) 理学療法啓発部 (代理：西田理事)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。理学療法フェスタはメインフロアで実施し、公開講座は開催せず体力測定メインに実施。過去最大人数が参加された。年々増加傾向である。

<学術局長>

9) 生涯学習部 (後藤悠太郎部長)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。新人向け前期研修の参加率は良好。近畿ブロック学術局会議は3か月に1回実施予定。

10) 研修部 (中川大樹部長)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。2月・3月に研修会開催予定。第2回研修会については参加者に事前アンケートを実施予定。

11) 学術誌部 (徳田部長)

報告 奈良理学療法学を3月に発刊。自主的に論文投稿が4稿あったが、投稿者と連絡が取れず2稿の予定である。奈良学会の総説論文を4本掲載予定。

<広報局>

12) 会誌部 (河合部長)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。記事内容については非常に充実したものになっており、ページ数も増えている。新しい活動内容などあれば教えてほしい。

13) ホームページ管理部 (久野部長)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。求人広告掲載を再開した。バナー刷新と決済システムの修正を行った。

<各委員会>

14) 第33回奈良県理学療法士学会準備委員会 (岡田学会長)

報告 開催概要が報告された。現地開催223名とオンデマンド23名の参加があった。オンデマンドは100回程度の視聴があった。追加予算として、奈良理学療法学への創設論文寄稿に対する謝礼を計上した。

15) 第34回奈良県理学療法士学会準備委員会 (久野学会長)

報告 令和7年7月6日に開催予定。趣意書・ポスターを各院所に送付。SNS・HP開設や演題募集開始を行っている。

16) 表彰審査委員会 (西山委員長)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。各種表彰に対応。新規事業として当会特別賞・功労賞の公募を行ったが該当なし、学業優秀賞は5校1名ずつ表彰予定である。

17) 新人研修委員会 (梅本委員長)

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された残り。1コースは1月に開催予定。参加者は全体で50名と増加。ハイブリッド開催だが、現地参加者数も増えている。

18) 専門領域委員会（榮崎委員長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。県外会員の参加も非常に多い。

19) ブロック活動推進委員会（代理：中川大樹先生）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。各ブロック別症例検討会について報告がなされた。ハイブリッドだが全体的に参加人数が少ない。日理協マイページに掲載していないことや前後期研修者対象が要因としてあげられる。県内参加者だけで見ると他の症例検討会と同程度。

20) 選挙管理委員会（和田祥武委員長）

報告 来年度の役員選挙に向けて準備している。i-Vote を利用した電子選挙を実施予定だが、前回より値上がりしている。

21) スポーツメディカルサポート委員会（福本委員長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

22) 地域包括ケアシステム推進委員会（堀田委員長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。介護予防推進リーダー導入研修は参加申し込みなく、中止となった。推進リーダーフォローアップ研修は2・3月に開催予定。

23) 政策委員会（尾崎委員長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

24) 学校保健・特別支援担当委員会（福本委員長）

報告 一般校のスポーツテストは行った。依頼も増えているが、平日な上、急な予定変更もあり全て対応できない状態。体制構築が必要。パラスポーツ指導も開始している。スクールトレーナーは2名認定された。

25) 災害対策委員会（山田委員長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。災害対策研修会を2回開催。

26) 管理者ネットワーク推進委員会（西田理事）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。関連部・委員会と連携し合同情報交換会を実施した。

27) 臨床実習指導者講習委員会（池田委員長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。を3回実施に減らしたが、特に問題なし。他府県会員や会員外の参加が6割程度。

28) 糖尿病対策委員会（村上委員長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。

29) 循環器病対策委員会（後藤総介委員長）

報告 計画通り事業内容の追加・変更なく、遂行されていることが報告された。入門者向けセミナーを6回開催。実態調査を実施し課題を奈良県循環器対策推進会議で報告予定。共催の啓発イベントでは500名程度の参加があった。

30) 組織財政等検討委員会（和田善行委員長）

報告 今年度より発足。委員を選定している。協会運営を円滑にできるように、組織体制や報酬などについて検討していく。

2. 令和6年度決算報告（現状）

報告 増田会長・中川大樹財務部長より現状の令和6年度決算報告に関して、説明がなされた。研修会関連で変更があれば財務部まで報告する。予算追加がある場合、理事会に報告する。

報告 和田理事より、研修会については計画立案時に余裕を持ったスケジュールを立てるよう助言があった。

3. 各局・各部・委員会 令和7年度事業計画案

<事務局（和田事務局長）>

1) 総務部（廣池部長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。組織財政等検討委員会とも連携を図る。

2) 会員管理部（吉田部長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

3) 財務部（中川勝利部長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

4) 福利厚生部（丸岡部長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。新たに管理職交流会を検討している。ボーリング大会の代わりにリレーマラソンを拡大していく予定。

<社会局（西田社会局長）>

5) 医療保険部（中村部長）

報告 例年通りの事業計画案の説明がなされた。診療報酬改定に向けての情報収集を行っていく。

6) 介護保険部（浦上部長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。医療保険部と情報交換も行っていく。

7) 社会福祉部（堀内部長）

報告 例年通りの事業計画案が説明された。会員向けの情報発信方法について検討していく。

8) 理学療法啓発部 (代理: 西田理事)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

< 学術局 (田平学術局長) >

9) 生涯学習部 (後藤悠太郎部長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

10) 研修部 (中川大樹部長、梅本班長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

来年度より、旧新人研修委員会が分野別研修会班として研修部と合併する。内容は新人研修委員会での事業内容と同様。参加人数を増やすためにも広報活動にも力を入れていく。研修会年間計画についてチラシを院所に郵送予定。費用は6~7万予定であり、予算計上予定

11) 学術誌部 (徳田部長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。来年度より奈良理学療法学への創設論文寄稿に対する謝礼を計上する。論文投稿については、論文としての形で提出されないことが多いため、論文の書き方説明会を行う予定で、説明会の形態や内容については検討中。説明会の動画をHPに掲載することも検討している。HPに動画を掲載はできないが、動画投稿サイトのリンクを貼ることは可能。

< 広報局 (松村広報局長) >

12) 会誌部 (河合部長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。31号編集・発見に向けて2~3月に記事依頼、4~5月に記事回収予定。

13) ホームページ管理部 (久野部長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。コンビニ決済 (現金払いの事後決済) の廃止について検討がなされた。利用者1割程度で徐々に減少している。コンビニ決済は未払いのトラブルが多い。検討の結果、廃止はせず研修会案内や申し込み時にカード決済への協力を促す文言を追加する。

お知らせメール登録者は伸び悩んでいるので、研修会や各院所で促していく。

HP改修もレスポンス対応が必要であり、100万程度要する。どの範囲まで回収するか今後検討。

< 各委員会 >

14) 第34回奈良県理学療法士学会準備委員会 (久野学会長)

報告 概要説明がされた。演題募集2月末まで実施予定。

1 5) 第35回奈良県理学療法士学会準備委員会 (吉田学会長)

報告 準備委員長は南奈良総合医療センター 鴨川氏に決定。第34回学会を参考に準備を行っていく。

1 6) 表彰審査委員会 (西山委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。当会特別賞・功労賞の公募について、総会案内に追加記載を行う予定。HPから文書ダウンロードできるようにする。

1 7) 専門領域委員会 (榮崎委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。協会主催研修会は整形のみ。症例検討会は県内会員のみとする。4～5月の研修会は新人が多いが、未入会(入会予定)の場合も会員価格と扱う。増田会長より症例検討会は研修会と合同開催可能か意見が挙がった。問い合わせも多く制度上難しいため、今後の検討課題とする。

1 8) ブロック活動推進委員会 (代理: 中川大樹先生)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。奈良学会と合同開催予定。症例検討会は研修部と合併予定。

1 9) 選挙管理委員会 (和田祥武委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。来年度は当会役員選挙の実施。

2 0) スポーツメディカルサポート委員会 (福本委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。パラスポーツの勉強会を開催予定。

2 1) 地域包括ケアシステム推進委員会 (堀田委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。リーダー導入研修は補助金ではなく士会主催、フォローアップ研修は補助金対象のまま実施予定。参加者が増えるような取り組みを検討する。

2 2) 政策委員会 (尾崎委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。

2 3) 学校保健・特別支援担当委員会 (福本委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。養護学校での予備調査・運動指導を再開予定。小中学校のスポーツテスト・運動器検診に香芝市も追加。スクールトレーナーは2名推薦、1名公募。合格すれば5名体制で運営する。

2 4) 災害対策委員会 (山田委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。参加者数が減っているので、内容検討していく。

2 5) 管理者ネットワーク推進委員会 (西田理事)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。福利厚生部と合同で管理職交流会を開催予定。関連部・委員会と協力し情報交換していく。

2 6) 臨床実習指導者講習委員会 (池田委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。来年度も3回開催の予定。

27) 糖尿病対策委員会 (村上委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。県内糖尿病療養指導士を対象とした情報交換会を開催予定。

28) 循環器病対策委員会 (後藤委員長)

報告 例年通りの事業計画案が説明された。心不全療養指導士育成セミナーを開催予定。回復期や地域リハ分野での資格取得が進まないため、サポートしていく。

29) 組織財政等検討委員会 (和田善行委員長)

報告 年6回程度の会議予定。各局・部・委員会などの協力を依頼。

30) 学術局 (田平理事)

報告 組織再編について田平理事より説明がなされた。

研修部を企画研修班・分野別研修会班・症例検討会班に分ける。現 新人研修委員会・専門領域委員会 (整形外科)・ブロック活動推進委員会を一部合併し、研修会内容に合わせて各班で活動する予定。ブロック活動推進委員会の症例検討会以外の活動は局・部・他委員会との合併も検討する。各研修会のSNS広報も研修部で行っていく。

31) 事務局 (和田理事)

報告 来年度の研修会参加費用・理事会日程について、各自確認を依頼。創立50周年記念式典・食事会の案内を行った。

4. 令和7年度予算案報告・審議

報告 中川財務部長より令和7年度収支予算案・一般会計予算案について説明がなされた。新入会員の入会数減少と賛助会員1社減数予定で、会費やや減収となる見込み。研修会等での収益増加が必要で、事業振替も検討していく。各局・部・委員会は執行率を予算に近づけるように運営してほしい。

(午後の部)

5. 資金調達及び設備投資の見込みについて

承認 資金調達及び設備投資の見込みについて、審議の結果、来年度の資金調達及び設備投資は行わないことが理事全員に承認された。

6. 会長行動報告

12 / 8 地域リハコース 講師
/ 14 呼吸器コース 講師&運営

- ／ 1 9 財務部会議
- 1 / 7 調整会議
- ／ 1 1 3 士会役員会・懇親会
- ／ 1 2 循環器コース 講師&運営
- ／ 1 7 斎藤協会長との懇談会
- ／ 1 9 第 6 回拡大理事会

承認 以上の会長行動について増田会長より報告がなされ、理事全員に承認された。

承認 業務執行理事行動報告（西田副会長、田平副会長）

業務執行理事から業務の報告がなされ、理事全員に承認された。

7. 会員異動承認

承認 令和 6 年 1 0 月 1 9 日から令和 7 年 1 月 1 7 日までの会員異動が、理事全員に承認された。

8. 総会日程・議案について（増田会長、和田事務局長）

承認 第 3 2 回定期総会の日程・議案について以下の通り、理事全員に承認された。

（日程） 令和 7 年 6 月 2 1 日（土） 受付：午後 2 時 3 0 分

開始：午後 3 時 0 0 分

予備日：6 月 1 5 日（日）

（会場） 奈良県理学療法士協会事務所（橿原市商工経済会館）

（議案） 第 1 号議案 令和 6 年度事業・決算及び監査報告の承認に関する件

第 2 号議案 令和 7 年度事業計画・予算案の報告に関する件

第 3 号議案 令和 7 年度・令和 8 年度理事及び監事の選任に関する件

第 4 号議案 選挙管理委員選出に関する件

9. 特定費用準備資金について（増田会長、和田事務局長）

報告 特定費用準備資金の積立について説明がなされた。創立 5 0 周年記念式典は今年度で終了。新たな追加項目はない。パソコン購入、事務所改修費用、ホームページリニューアルの 3 項目については昨年度と同様に継続して実施する。

承認 審議の結果、理事全員に承認された。

10. その他

1) 令和7年度理事会日程 (和田理事)

報告 令和7年度の理事会・役員会日程の報告がなされた。全10回のうち3回は理事会、7回は役員会となる。

2) 外部監事について (増田会長)

報告 公益法人制度改革に伴い外部監事1名の設置が必要。顧問税理士の山本直美税理士に依頼予定。

3) 懲戒委員候補推薦 (増田会長)

報告 現在委員である北村理事より、懲戒委員に関する説明がなされた。来年度も北村理事を推薦する。

4) 行動記録用紙変更について (河村理事)

報告 会計区分と当会以外からの支給額の欄を追加。次年度より運用予定で、新書式で作成可能な理事は今年度下半期から用いる。交通費について、事務所発着として計算することが可能か、確認・検討する。

5) 表彰審査規程について (和田理事)

報告 学業優秀賞について追記した内容を確認。一部、文言を修正した。

6) 各市町村介護認定審査会委員推薦者の把握について (増田会長)

報告 公文書発行一覧に記載している。必要時は総会資料を確認。

以上